



Legmin

ロボットを活用し生産性の高い農業をする会社レグミン



成勢 卓裕

開発担当

日本IBMから農業へ

# 日本の食文化を守りたい！

神奈川県横浜市出身

中学から大学まで体育会弓道部に所属

主に中堅製造業のコンサルティング業務に従事

日本における農業の課題を知り2018年にレグミンを創業

## 会社概要



会社名 株式会社レグミン

所在地 〒366-0052 埼玉県深谷市上柴町西 7-16-16

設立 2018 年 5 月

事業内容 農作業受託サービス  
農業ロボット・IoTデバイスの研究開発

受賞歴 2020年 深谷市DEEP VALLEY Agritech Award2020  
現場導入部門最優秀賞  
2023年 第1回埼玉ニュービジネス大賞  
大賞

採択歴 農研機構  
令和3年度スマート農業実証プロジェクト 採択  
令和5年度戦略的スマート農業技術等の開発・改良 採択

## 自律走行型の農薬散布ロボットでのサービスを開始



## 今回のプロジェクト背景

■ 孺恋村において  
可給態窒素のマップと施肥機器（ソワー）  
を連動させたいというニーズがあった

■ 現行のソワーは、トラクターの速度とは  
連動できるものの、GPSでマップから施肥  
の量を取得する機能は具備していない



## 実施事項

### ■プロト版デバイスの製作（10-12月）

GPSで現在位置を取得して、地図情報から施肥の量をコントロールするデバイスを製作

### ■動作試験（1-2月）

群馬県農業技術センターの圃場・通路にて施肥量をGPSと連動して制御できているか試験を実施



## テストの様子と結果

■GPSによる施肥量の制御は、概ね期待通りの制御を実現





■ 散布後 1 m 長でコメを収集  
(モーター速) 176 g、 (モーター遅) 56 g であった

## 達成事項と今後の課題

### ■ 達成できたこと

- ・ GPSとマップの連動による施肥量の制御
- ・ 現行機のソワールのモーター制御

### ■ 今後の課題

- ・ 現行機との連携  
(キャリブレーション機能の連動など)
- ・ 可給態窒素マップの読み込み
- ・ 動作の安定性向上

